

# 「日本一桃源郷」宣言

「日本一桃源郷」を宣言する。

笛吹市は、桃・ぶどう日本一の大果実郷である。  
中でも桃は、作付面積で全国の約15%を占める。  
群を抜いての日本一である。  
春になると、約30万本の桃の木に花が咲き乱れる。  
夏になると、2万トン余の桃が全国に向けて出荷される。  
まさに「日本一の桃源郷」である。

桃源郷とは、  
四季折々彩りに満ちる郷。  
人々の営みが栄える郷。  
憩いとやすらぎのある郷。  
人々の笑顔が輝く郷。  
幸せの理想郷である。

日本一の果実郷を築き上げてきた先人たちの偉業をたたえる。  
先人たちは、自然のやすらぎと厳しさの中で、  
自然の声に耳を傾け、自然に問いかけ、働きかけて、  
恵みを受け取りながら、この果実郷を築いてきた。

和やかな集いのなかで、果実郷を築いてきた。  
その先人たちの精神と努力を受け継いで、明日へと進みたい。  
世界に誇る果実郷を守り、実らせたい。  
平和で安らぎのある桃源郷を旗印とし、努力していくことを宣言する。

平成25年4月10日

笛吹市長 倉嶋清次